

「正面エントランス」

動物園の入り口

「新緑ゾウの森」

新緑・サングラとリス・クマ・ゾウ・ライオンを賢く観察できるゾウの森では、動物の観察が楽しくなります。

「西アフリカ動物園」

西アフリカ動物園は、動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。

「動物園の中心」

動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。

「ライオン」

ライオンは、動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。

「リス」

リスは、動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。

「ゾウ」

ゾウは、動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。

「動物園」

「新しい仲間」

動物園の新しい仲間として、動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。



動物園の新しい仲間として、動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。

「誕生」

動物園の新しい仲間として、動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。



動物園の新しい仲間として、動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。

「プレゼント」

動物園の新しい仲間として、動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。



「展示」

動物園の新しい仲間として、動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。



動物園のお知らせ

動物園の新しい仲間として、動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。

動物園の新しい仲間として、動物園の中心で、動物の観察が楽しくなります。



200スポット 80

この春から動物園の仲間入りをした
新人飼育員にスポットをあててみました。

はじめまして!



今年の春から京都市動物園で働いている荒崎祐輔です。思い返せば小学生の時にうさぎの飼育係をしていた時から、将来は動物園の飼育員になってみたいという夢を抱いていました。夢が叶ってとても嬉しいです。大学では動物のことを学べる学部に入り、動物園動物の繁殖の研究に携わる機会に恵まれました。そこでの経験や人との繋がりは今でも貴重な財産です。

私は今、アジアゾウとブラジルバクを担当しています。アジアゾウはラオスから4頭の子ゾウ達がやってくる予定です。ブラジルバクの出産と、ワクワクする出来事が目白押しです。どうしたら良いか分からないことも多いですが、先輩方の知識や経験をどんどん吸収し、早く「一人前の飼育員になったなぁ」と周りから言ってもらえるように頑張っていきたいと思えます。



おとぎの国でカイウサギやテンジクネズミの担当をしている板東はるなです。動物園の飼育員になるという子どもの頃からの夢が叶い、毎日ウキウキしています。今までたくさん心配して応援してくれた家族やお世話になった方々、ありがとうございます!

おとぎの国はお客様が動物とふれあえる、とても大切な場所です。動物とふれあうことによって少しでも何か感じたり、学んでいただけるよう、そのお手伝いができればと思っています。おとぎの国に采られた時は、是非たくさんのごを感じてくださいね!

京都に来る前は、野生動物の救護や飼育をしていたので、おとぎの国にいる家畜や家禽とは違う部分が多く、まだまだ戸惑うことばかりです。先輩方に教わりながら、毎日少しでもできることを増やしていきたいと思えます。一人前の飼育員になれるようにこれからも頑張っていこうと思えます。



今年3月に大学院を卒業し、4月から動物園で働き始めた安井早紀です。大学院では、タイでアジアゾウの社会行動の研究などをしていました。現在、アジアゾウ、ホンドギツネ、ニホンアナグマ、ニホンリス、ホンシュウジカ、エミューを担当しています。ずっと研究してきた、大好きなアジアゾウの担当になれて幸せです。まだゾウに触れることはできないので、先輩方が調教をしている様子を見て学びながら、ゾウ以外に早く認識してもらえるように、餌の準備や掃除をしたり、おやつをあげたりしています。ゾウ以外の担当動物も、最近は少しずつ私に慣れてくれて嬉しいです。

まだまだ学ぶことだらけで、先輩方に迷惑をかけてばかりですが、ようやく少しずつ仕事にも慣れてきました。早く一人前の飼育員になれるよう、これからも努力していきたいです。